

特定非営利活動法人日本緩和医療学会・一般社団法人日本サイコオンコロジー学会
協力によるがん専門医対象のコミュニケーション技術研修会
個別開催の手引き

1. はじめに

ここでは、がん専門医対象のコミュニケーション技術研修会（以下 CST）を、特定非営利活動法人日本緩和医療学会（以下 JSPM）主催、一般社団法人日本サイコオンコロジー学会（以下 JPOS）共催による CST と、病院・地方自治体等主催、JSPM・JPOS 協力による CST に分けて、前者を「JSPM 主催 CST」、後者を「個別 CST」として、そのうちの個別 CST 開催の手続きについてまとめます。開催を希望する JSPM・JPOS 認定のファシリテーターは、実施規定を確認し、以下の手続きをとってください。

JSPM・JPOS 個別CST実施規定

◆基本項目

1. 学会認定ファシリテーター 2 名につき受講者 4 名で実施する
2. 受講者はがん臨床経験年数満 3 年以上（研修期間は 1/2 を乗じて換算する）、かつ現在がん医療に従事している医師である
3. 陪席者は JSPM・JPOS が定めた陪席者規定に従って陪席する
4. SP は JSPM・JPOS が認めた SP 会に依頼する
5. 添付タイムスケジュールどおりの内容である（休憩時間のみ変更可）
6. テキストは JSPM・JPOS が発行または指定したものを使用する
7. 終了後に実施報告書を JSPM に提出する

◆専門スタッフ手配と実施費用について

【手配】

全てのスタッフ（ファシリテーター・SP 含む）の手配は主催者が行う

【費用】

1. JSPM へ事務手数料 10 万円（※1）
2. ファシリテーターへ謝金 2 万円程度／日＋旅費
3. SP へ謝金（依頼先 SP 会規定による）

各費用は全て受領者へ主催者から直接支払う

※1 事務手数料の内訳について

研修までの進捗管理、ロール・プレイで使用する備品一式の貸与、参加者用テキスト一式の送付（陪席者も事前に登録あれば 1 グループあたり 2 名分まで送付可）、受講者への修了証発行、データ管理


2. 個別 CST 開催の手続き

個別 CST 企画者は下記必要書類を作成し、JSPM に提出してください。申請後に変更が生じた場合は、速やかに JSPM まで連絡し、対応を協議してください。

変更の連絡が遅れた場合や、承認後の変更内容によっては、修了証が発行できなくなる場合があります。予めご了承ください。受講者募集については、必要に応じてファシリテーターメーリングリスト（cst-faci@umin.ac.jp）をご活用ください。

なお、WEB 受講システムは 2016 年 9 月に廃止いたしました。

2-1. 申請書類の提出


ファイル名	提出方法	提出期限	注意事項
別紙 1 「個別 CST 開催申請書」		研修 3 か月前	(1)開催日は JSPM 主催 CST の前後 1 週間を避け、予め JSPM に確認のこと (2)事務担当を設け、その連絡先を記載のこと (3)テキストにないシナリオを使用する際は後日事務局より送付される「シナリオ雛形」に従ってシナリオを作成し JSPM に提出が必要

2-2. 申請書類受付の連絡

JSPM が個別 CST 開催申請書類を受取りましたら、個別 CST 開催の申請者に受付連絡をいたします。

2-3. 受講者・ファシリテーター・陪席者・SP 名簿の提出

申請者は下記書類をご提出ください。

ファイル名	提出方法	提出期限	参照する注意事項など
別紙 2 「受講者名簿」		研修 6 週間前	3. 書類記載時の注意事項 受講者・ファシリテーター・陪席者・SP 名簿記入の際の注意事項（P. 4） 付録(1) 陪席者規定
別紙 3 「ファシリテーター名簿」			
別紙 4 「陪席者名簿」			
別紙 5 「陪席者予定表」			
別紙 6 「SP 名簿」			


2-4. 開催仮承認の連絡

JSPM が別紙 2 から別紙 6 の名簿を受取りましたら、JSPM・JPOS にて申請内容を協議し、問題が無ければ開催の仮承認について連絡をいたします。

2-5. CST 備品の送付

申請書記載の到着希望日・宛先に、JSPM より CST 備品、テキスト、アンケート（1 回目、2 回目）、DVD、請求書等を送付いたします。備品の扱いに関しては送付状の内容を確認してください。


2-6. 開催前の最終連絡

主催者からの連絡内容	提出方法	提出期限	注意事項
申請通りの開催内容であることの確認連絡		開催の 2, 3 日前	申請内容に変更が生じた場合は本期限に関わらず速やかに JSPM に連絡し、対応を協議します。変更内容により修了証の発行ができなくなる場合があります。

2-7. CST 備品の返送

研修終了後 1 週間以内に、CST 備品を JSPM へ返送してください。その際、アンケート（1 回目、2 回目）および評価表を同封してください。

2-8. 個別開催報告書の提出

ファイル名	提出方法	提出期限	注意事項
別紙 7 「個別 CST 開催報告書*」 *書式は別紙 7 に準じた 自由形式でも可		研修終了後 2 週間以内	(1) CST 実施後 2 週間以内に JSPM 事務局(個別 CST 担当) へ提出のこと (2) 遅刻・途中退出の受講者や 陪席者がいる場合、その氏 名と状況を明記

2-9. 個別開催報告書の受理、本承認の連絡と修了証の送付

JSPM が個別開催報告書を受理しましたら、JSPM ・ JPOS にて内容を確認し、本承認のご連絡をいたします。事務手数料の入金確認後、個別 CST 開催の申請者に修了証を送付いたします。なお、開催報告書は関係者専用ページにアップロードされます。

2-10. アンケートの送付

開催 3 か月後に JSPM よりアンケート（3 回目）と返信用封筒を送付いたします。アンケートは JSPM 宛に返送してください。

3. 書類記載時の注意事項

受講者・ファシリテーター・陪席者・陪席者予定表・SP名簿の記入の際の注意事項

【受講者について】

- (1) がん臨床経験年数が満3年（36か月）以上の方が対象です。
- (2) 現在がん診療をしており、患者に悪い知らせを伝える機会があるオンコロジストである方が対象です。
- (3) 受講者は2日間を通じて研修会に参加できることを予め確認してください。当日の早退、遅刻は理由の如何に関わらず、認められません。
- (4) 受講者名簿に無記入の箇所がある場合は、研修の2週間前までに完全な名簿をJSPM事務局（個別CST担当）に送付してください。
- (5) 研修会効果を最大とするため、1グループは4名で実施できるよう準備してください。やむを得ず4名未満で実施する場合は予め事務局にご連絡ください。

【ファシリテーターについて】

- (1) ファシリテーターは1グループ2名（オンコロジスト・サイコオンコロジストペア）で、学会に認定されたファシリテーターであることが必要です。
- (2) ファシリテーターは2日間を通じて同じグループを担当するようにしてください。
- (3) 会場ファシリテーターはファシリテーターを兼任することができます。

【陪席者について】

- (1) 別紙5「陪席者予定表」は、陪席者全員を記入します。ただし、見学研修修了証の対象者は2日間を通じて1つのグループを見学することとしてください。
- (2) 陪席者は、付録（1）「陪席者規定」に準じて陪席するようにしてください。

【SPについて】

- (1) SPはJSPM・JPOSが認めた団体に依頼してください。
JSPM・JPOSが認めている団体は以下の通りです。ただし、その中でCST経験のあるSPは限られるため、ご不明な場合はJSPM事務局（個別CST担当）にお問い合わせください。

- | | |
|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> つくばSP会 | <input type="checkbox"/> 神戸SP会 |
| <input type="checkbox"/> ファイナルステージを考える会（福岡） | <input type="checkbox"/> 岡山SP研究会 |

4. 事務局お問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本緩和医療学会事務局（個別CST担当）

TEL. 06-6479-1031 / FAX. 06-6479-1032

E-mail : info@jSPm.ne.jp

資料一覧

- 別紙1：個別 CST 開催申請書
- 別紙2：受講者名簿
- 別紙3：ファシリテーター名簿
- 別紙4：陪席者名簿
- 別紙5：陪席予定表
- 別紙6：SP 名簿
- 別紙7：個別 CST 開催報告書
- 【配布物】CST 陪席者（見学者）の方へ
- 【参考1】個別 CST 開催用オリジナルシナリオ雛形
- 【参考2】「受講申込書雛形」（受講者記入用）

付録

- (1) 陪席者規定 Q&A集
- (2) タイムスケジュール

がん専門医対象のコミュニケーション技術研修会

陪席者規定

ここでは、がん専門医対象のコミュニケーション技術研修会（以下 CST）を、特定非営利活動法人日本緩和医療学会（以下 JSPM）主催による CST と、病院・地方自治体等主催、JSPM・一般社団法人日本サイコオンコロジー学会（以下 JPOS）協力による CST に分けて、前者を「JSPM 主催 CST」、後者を「個別 CST」として、陪席に関わる規定を説明します。なお、黒字は JSPM 主催 CST と個別 CST 共通の規定であり、赤字は個別 CST 限定の規定とします。

1. 陪席

- 1-1. 陪席とは、受講者、SP、メイン・サブファシリテーター以外の者が、ロール・プレイが実施されている部屋にいる行為を指し、行為の目的と内容は問わない。
- 1-2. 陪席は、CST の構造に影響を及ぼすものであり、CST の質や受講者の緊張・不安感に影響を与えうるものである。
- 1-3. CST の企画・運営に従事する者および会場・メイン・サブファシリテーターは、受講者に高い質の研修機会を提供するために、陪席について注意を払い、CST の主役である受講者に不利益が生じないように配慮する。

2. 陪席できる者

- 2-1. 陪席は、以下にあげた陪席が可能な者が、事務局に申請して承認された場合に可能とする。ただし、会場ファシリテーターの申請は必要ない。
- 2-2. 陪席が可能な者とは、会場ファシリテーター、会場ファシリテーター以外の CST ファシリテーター有資格者、CST ファシリテーター資格取得を希望するサイコオンコロジスト、コミュニケーションに関わる教育従事者、SP もしくは SP 候補者、報道機関に所属して CST に関する取材をする者、その他 CST コアメンバーが認めた者とする。
- 2-3. 個別 CST において陪席の資格を有する者とは、上記の者に加えて、オンコロジスト以外のがん医療従事者（例：薬剤師、看護師）およびファシリテーター養成講習会受講中の者を含める。

3. 陪席できる人数

- 3-1. 陪席できる人数は、1 グループの 1 ロール・プレイにつき 2 名までとする。

- 3-2. CST の企画・運営に従事する者は、ロール・プレイの場の広さに注意を払い、場合によっては陪席者数の減員を検討する。
- 3-3. 会場ファシリテーターが不測の事態に対応する場合は、会場ファシリテーターの人数分だけ陪席者数を超えられる。
- 3-4. 会場ファシリテーターが、陪席者許容人数を超えて不測の事態に対応する場合には、当日もしくは後日、その状況を JSPM 事務局に報告する。

4. 陪席の申請と承認

- 4-1. 陪席は、陪席を希望する者、あるいは CST を企画・運営する者が、所定の方法（特定非営利活動法人日本緩和医療学会・一般社団法人日本サイコロジック学会協力による がん専門医対象のコミュニケーション技術研修会開催の手引きを参照）で JSPM 事務局にその旨を申請し、同事務局から承認された場合に可能である。
- 4-2. 会場ファシリテーターについては、陪席希望の申請手続きを必要としない。

5. 陪席するグループの変更

- 5-1. 陪席者は、当該 CST 期間中に 1 グループに陪席する。
- 5-2. 会場ファシリテーターと報道機関に所属して CST に関する取材をする者については、当該 CST 期間中に複数のグループに陪席できる。ただし、1 ロール・プレイ時間中に 1 グループに陪席する。
- 5-3. 個別 CST において、陪席者は当該 CST 期間中に複数のグループに陪席できる。ただし、1 ロール・プレイ時間中に 1 グループに陪席する。
- 5-4. 個別 CST において、見学研修修了書を受け取る資格のあるサイコロジストは、当該 CST 期間中に 1 グループに陪席する。

6. 報道機関による取材

- 6-1. 取材者は、ロール・プレイ中にメモ、写真・ビデオ等の撮影、録音、インタビューを行えない。
- 6-2. 取材者が受講者、メイン・サブファシリテーター、SP に写真・ビデオ等の撮影、録音、インタビューを行える時間は、CST 初日終了後、CST2 日目の休憩時間、昼食時間、CST 全日程終了後とする。
- 6-3. 取材者は、ロール・プレイ後の休憩時間中にメモをとることができる。

7. 陪席者の禁止事項

- 7-1. 陪席者は、ロール・プレイ中に入退室できない。
- 7-2. 陪席者は、ロール・プレイ中に発言できない。

- 7-3. 陪席者は、ロール・プレイに影響を与えうる行為（例：賛成や反対等の意思表示に受け取られかねない行為…うなずく、顔をしかめる、笑う、うなり声、ため息。携帯電話の音）を行わないように努める。
- 7-4. 陪席者は、CST 全日程終了まで、メイン・サブファシリテーター、受講者、SP と対話できない。ただし、陪席者のうち、会場ファシリテーターと取材者については適用せず、メイン・サブファシリテーター、受講者、SP と対話できる。会場ファシリテーター以外の CST ファシリテーター有資格者は、陪席するグループの受講者とは対話できず、メイン・サブファシリテーター、SP とは対話できる。
- 7-5. 会場ファシリテーター、報道機関に所属する取材者は、必要に応じて受講者、SP と対話できる。
- 7-6. 陪席者および CST を企画・運営する者は、既知の受講者のいるグループに陪席しないように努める。
- 7-7. 陪席者は、ロール・プレイ中に、メモをとること、ビデオや写真等の撮影、録音はできない。ただし、ファシリテーターへのサポートのために陪席しているファシリテーター有資格者はメモができる。報道機関に所属する取材者に関する、メモ、ビデオや写真等の撮影、録音については、別に規定を設ける（規定 6-1, 6-2, 6-3）。
- 7-8. 個別 CST において、JSPM 事務局に提出する報告書の作成を目的として、会場ファシリテーターか CST を企画・運営する者から依頼を受けた陪席者が、ロール・プレイ後の休憩時間中に、メモをとることとホワイトボードを撮影することはできる。

8. ファシリテーターによる陪席者の退室

- 8-1. 会場・メイン・サブの各ファシリテーターのうち 2 名以上が、陪席者が CST の実施を妨げると判断した場合、陪席者を退室させることができる。

Q & A 集

- Q1. JSPM 主催 CST で会場ファシリテーターです。養成講習会で学んでいたファシリテーター候補生のデビューの会なので、各グループの様子を見たいと思っています。複数のグループに陪席できますか？
- A1. 規定の 1-1, 3-1, 5-2 をご覧ください。会場ファシリテーターも含めて陪席者が 2 名以内のグループであれば、複数のグループに陪席できます。ただし、

デビューするファシリテーターへのサポートのために陪席しているファシリテーター有資格者も陪席者に含まれますから、すでに陪席者が2名に達しているグループがあるかもしれません。注意してください。また、規定の5-2のとおり、一ロール・プレイ時間中に一グループの陪席であることにも注意してください。

Q2. 個別 CST で受付などをするスタッフです。普段は看護師をしています。CST が初めてなので勉強したいのですが、陪席できますか？

A2. 規定の 2-2, 2-3 にあるように、個別 CST では看護師の陪席が可能ですが、規定の 7-4 にあるとおり、受講者と対話ができないので受付業務ができなくなります。陪席者と受講者がロール・プレイに関わる会話をする可能性があり、それが悪影響を及ぼすことを懸念しての規定です。ご理解いただき、陪席か受付業務のどちらかに絞り込んでくださいますようお願いいたします。

Q3. 「CST がどんなものかを見学してから、実際に参加するかどうかを考えたい」と言うオンコロジストがいます。陪席できますか？

A3. 規定の 2-2, 2-3 のとおり、ファシリテーター資格を持っていないオンコロジストは陪席ができません（ファシリテーター養成講習会受講中の者は除く）。規定の 1-2 にあるように、受講者の立場からすると、同じ職種であるオンコロジストの陪席は緊張感を高める可能性があります。受講者の学習環境を良いものにするために陪席はご遠慮いただき、受講を勧めてくださいますようお願いいたします。

Q4. 個別 CST で、一度 CST に参加したことのあるオンコロジストが陪席を希望しています。将来ファシリテーターを希望している方でもあります。陪席できますか？

A4. A3. と同様の理由で陪席はできません。（ファシリテーター養成講習会受講中の者は除く）。ご理解ください。

Q5. CST ファシリテーター有資格者です。CST のファシリテーターを来月予定していますが、1年離れているので勘を取り戻すために JSPM 主催 CST に陪席したいと考えています。可能でしょうか？

A5. 規定の 2-1, 2-2, 3-1 から、JSPM 事務局に申請して、1 グループ 2 名以内で調整ができれば陪席は可能です。まずは事務局に問い合わせてください。

Q6. CST ファシリテーター資格取得を希望する精神科医です。昨年陪席して修了書ももらっています。今年度ファシリテーター養成講習会に応募したのですがかなわず、来年度応募したいと思っています。もう一度陪席して勉強したいのですが、可能でしょうか？

A6. 陪席の回数限度はありません。A5 と同様の理由で、1 グループ 2 名以内で調整ができれば陪席は可能です。ただし、陪席希望者が多い場合には、陪席が初めての方を優先することがあります。ご了承ください。

Q7. 個別 CST 開催 2 日前に、急遽マスコミの取材希望が入りました。可能でしょうか？また、初日しか取材ができず、ロール・プレイへの陪席、写真撮影、受講者へのインタビューをしたいと言っていますが、いかがでしょうか？

A7. ロール・プレイへの陪席については、規定の 2-1, 3-1 から、1 グループ 2 名以内で調整ができたうえで、JSPM 事務局に申請をして許可が得られれば可能です。また、規定の 5-2 のとおり、当該 CST 期間中に複数のグループに陪席できますが、1 ロール・プレイ時間中に 1 グループに陪席することになりますのでご注意ください。陪席する場合には、規定 7 の禁止事項を十分に伝えてください。

写真撮影、受講者へのインタビューについては、規定 6-1, 6-2, 6-3 のとおり、初日に予定されているプログラムがすべて終了した後に可能です。これは受講者の緊張感を高めないための規定ですのでご理解ください。また、ロール・プレイ中のメモ、撮影、録音等は一切禁止されていますのでご確認ください。

○2014 年 1 月：ファシリテーター養成講習会受講中のオンコロジストの陪席を認める由規定を変更。

付録（２）

コミュニケーション技術研修会 タイムスケジュール（受講者用参考）

第１日

10：00～10：30	オリエンテーション 開催前（１回目）アンケート記入
10：30～10：40	あいさつ
10：40～12：25	各部屋に移動後グループ・ワーク （他己紹介、講義「悪い知らせを伝えるコミュニケーション・スキル」、ビデオ学習、ロール・プレイの方法）
12：25～13：25	昼食
13：25～14：25	ロール・プレイ １回目
14：25～14：35	休憩
14：35～15：35	ロール・プレイ ２回目
15：35～15：45	休憩
15：45～16：45	ロール・プレイ ３回目
16：45～16：55	休憩
16：55～17：55	ロール・プレイ ４回目
17：55～18：05	グループ毎のまとめ

第２日

8：55	集合
9：00～10：00	ロール・プレイ ５回目
10：00～10：10	休憩
10：10～11：10	ロール・プレイ ６回目
11：10～11：20	休憩
11：20～12：20	ロール・プレイ ７回目
12：20～13：20	昼食 ロール・プレイ模擬場面の写真撮影（希望者）
13：20～14：20	ロール・プレイ ８回目
—移動—	
14：30～15：00	開催後（２回目）アンケート記入
15：00～15：45	全体のまとめ
15：45	解散

・修了証は主催者が提出する開催報告書の受理後に発行されます。